

# 議会だより

## No.227

2023.2.1

発行 茨城町議会  
編集 議会広報委員会

茨城町ホームページ <https://www.town.ibaraki.lg.jp/>



### 学校紹介シリーズ

認定こども園  
茨城町立沼前幼稚園

「焼き芋会」  
お友達と一緒に食べると、  
おいしいね♡

## 12月定例会開催

### 主な 内容

12月定例会のあらまし……………	P2～3
補正予算……………	P4～5
一般質問……………	P6
委員会視察研修報告……………	P7
議会活動報告・お知らせ……………	P8



# 「新型コロナウイルス感染症対策」 「電気料金高騰対策」 地公法の一部改正に伴う条例制定など

# を含む一般会計補正予算 10議案を承認・可決

令和4年  
第4回定例会  
12/1~12/9

## 議会提出議案「事業用太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定を求める決議」可決

### 可決された議案

令和4年第4回定例会は、12月1日から9日までの9日間の会期で開かれました。開会初日は、町長より、令和4年度一般会計補正予算案など10議案について提案理由の説明がありました。続いて、一般質問が行われ、2人の議員が登壇し、町政全般にわたり質問がなされました。その後、議案10件、陳情1件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。

9日の最終日には、各常任委員会委員長より付託された案件の審査結果の報告があり、討論・採決の結果、全議案を原案のとおり可決しました。続いて、議会提出議案1件について、審議が行われ、原案のとおり可決しました。その後、町長より追加提出された人事案件1件を原案のとおり同意し、全日程を終了しました。

#### 議案第79号

茨城町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

・人事院勧告及び特別職の職員の給与に関する法律の改正を踏まえ、一般職の勤労手当の支給割合を0.1月、特別職の期末手当の支給割合を0.05月引き上げるなど、関係条例の一部を改正するもの。  
施行期日 公布の日から  
【全員賛成】

#### 議案第80号

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

・地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、一般職の定年年齢を段階的に65歳まで引き上げるなど、関係条例について所要の規定を整備する条例を制定するもの。  
施行期日 令和5年4月1日  
【全員賛成】

### 人事案件

#### 議案第88号

茨城町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

・議会は、茨城町農業委員会の委員の任命に同意いたしました。  
林 正明 氏（木部）  
任期 任命の日から  
令和7年3月31日  
【全員賛成】

### 請願・陳情の審査結果

#### 採択となったもの

陳情第6号  
事業用太陽光発電設備の規制に関する条例制定の陳情  
茨城町小幡1408  
原 敏徳  
【全員賛成】



請願第3号  
「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家経営への支援策強化を求める請願

#### 審議未了となったもの

請願第2号  
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

※陳情とは…  
町民等が文書（陳情書）によって議会に要望や意見書の提出等を求めること。  
※総務・経済建設常任委員会より、陳情第6号に対する決議（発案第3号）が提出されました。

### 議会提出議案

#### 発案第3号

事業用太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定を求める決議について

#### 【提案理由・趣旨説明】

本町は、現在、茨城県が策定したガイドライン等に基づき、事業者へ太陽光設置に関する指導を行っているところであるが、一部の地域では、住宅近接地での開発により、住環境との調和を損なう事例が見られ、地元住民や事業者との間でトラブルが生じている。

よって、本町議会は町に対し、今後こうした住民不安を払拭しつつ、地域と共生する形で再生可能エネルギーの導入を促進する観点から、事業者と自治体・住民との間で合意形成を円滑にし、太陽光発電の適切な導入に向けて自然と住環境、景観面との調和が取れた形で事業が推進できるよう、事業用太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する、茨城町独自の条例を制定するよう求め決議を行うもの。  
【全員賛成】

#### ※決議とは…

議会の意思を対外的に示す目的等で行われる議決のこと。  
地方自治法に明確な規定はない。

### 可決された令和4年度補正予算

- 議案第81号 令和4年度茨城町一般会計補正予算（第6号）【全員賛成】
- 議案第82号 令和4年度茨城町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）【全員賛成】
- 議案第83号 令和4年度茨城町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第3号）【全員賛成】
- 議案第84号 令和4年度茨城町介護保険特別会計補正予算（第3号）【全員賛成】
- 議案第85号 令和4年度茨城町農業集落排水事業会計補正予算（第3号）【全員賛成】
- 議案第86号 令和4年度茨城町公共下水道事業会計補正予算（第3号）【全員賛成】
- 議案第87号 令和4年度茨城町水道事業会計補正予算（第3号）【全員賛成】

### 専決処分により承認された令和4年度補正予算

議案第55号 専決処分の承認を求めることについて〔令和4年度茨城町一般会計補正予算（第3号）〕【全員賛成】

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	134億459万8千円	1億9637万9千円	136億97万7千円

- 【歳入】  
国庫支出金 1億9637万9千円
- 【歳出】  
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 1億9637万9千円  
（電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、1世帯あたり5万円の給付金を支給）

※専決処分とは…  
地方自治法の規定に基づき、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がない場合などに、議会の議決を経ることなく町長が処理することができるというもの。この場合、直近において開かれる議会において報告の上、その承認を求めることが必要となる。



一般会計補正予算  
2億9230万円 追加

**総額** 138億  
9328万円



歳出	補正額
<b>農林水産業者物価高騰対策事業費</b> (原油価格・資材等の物価高騰により影響を受けている町内の農林水産業生産者に支援を行い、負担軽減を図る) <b>問</b> 農林水産業者物価高騰対策支援金について対象要件は？また、申請しないと交付されないのか。 <b>答</b> 対象要件は現在農林水産業を営む町内に住所のある方。また、令和4年1月以降に農林水産物を生産・出荷・販売し、今後も農林水産業を継続する意思がある方。対象者は1,500人程度と見込んでいる。交付申請は令和5年2月末まで。広報紙等で広く周知を図っていく。	(新規事業) 45,291千円
<b>運送事業者物価高騰対策事業費</b> (エネルギー価格等の高騰により、影響を受けている町内の貨物運送業者に支援を行い、負担軽減を図る) <b>問</b> 交付申請は必要か。 <b>答</b> 交付申請は必要ですが、登録事業者はわかっており、事前に申請用紙等案内の郵送をする。申請受付は令和4年12月中旬から令和5年1月末までを予定している。	(新規事業) 14,250千円
<b>学校給食費物価高騰対策事業費</b> (原油価格・物価高騰による児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、食材価格の高騰に伴う学校給食食材費の増額分を支援する事業(7月専決)の、物価高騰分の支援単価増額) <b>問</b> 負担がかからないようにしてくれていることはありがたいことだが、日立市やひたちなか市では無償にするような事例もある。当町ではどうか。 <b>答</b> 当事業は新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金を活用したものであり、要件が物価高騰分の給食費の値上げ分に限定されているため、無償にする取組みではない。他の取組みについては、現時点では、計画していない。	519千円

■債務負担行為の補正

事業名	期間	限度額
<b>小学校新入学祝い品支給事業</b> 令和6年度の新入学児童への入学祝い品としてランドセルを贈呈 <b>問</b> 新生児にランドセル支給はうれしいニュースである。どういう流れなのか。値段は、いくらくらいで、色についても課題があると思うが。 <b>答</b> 3万円程度のものを予定している。他市町村では色を選べることもあり、いくつかの色から選択することも検討している。 <b>問</b> 児童養護施設の小学生も対象か。 <b>答</b> 町内に住所を有する新一年生が該当である。	令和5年度まで	(新規事業) 6,564千円

※債務負担行為とは…

複数年に渡る契約や後年度の支出が確実なものを、期間・内容・限度額などを決めておいて、将来支出する行為。予算として設定されているが、その時点での歳出が確定されていないため、歳出予算には含まれない。現実に現金支出が必要になった場合は、あらためて歳出予算に計上(現年度化)しなければならない。

12/5  
補正予算

補正予算は、当初予算に組み込むことができなかったもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。一般会計では、歳入は、国庫支出金、分担金及び負担金、寄附金などの増額、歳出は、衛生費及び農林水産業費などの増額により、2億9230万8千円を追加し、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ138億9328万5千円としました。

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	
一般会計	136億97万7千円	2億9230万8千円	138億9328万5千円	
国民健康保険特別会計	35億8160万8千円	2億5518万8千円	38億3679万6千円	
後期高齢者医療保険特別会計	4億4578万1千円	196万6千円	4億4774万7千円	
介護保険特別会計	36億4799万2千円	33万8千円	36億4833万円	
農業集落排水事業会計	収益的支出	3億2638万8千円	1125万9千円	3億3764万7千円
	資本的支出	1億1235万6千円	450万円	1億1685万6千円
公共下水道事業会計	収益的支出	6億7044万9千円	856万8千円	6億7901万7千円

一般会計 12月補正予算の主な内容

歳入	補正額
国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等)	59,048千円
分担金及び負担金	74,525千円
寄附金	30,000千円

※表内の問、答は、予算・決算常任委員会での質疑応答

歳出	補正額
<b>ふるさと寄附金関係経費</b> (ふるさと寄附金の寄附見込額増に伴う積立金及び事務費の増額) <b>問</b> 本町でも令和4年度見込み額1億2千万円と増えてきてはいるが、大洗町3億円や境町30億円の例もあり、もう少し増やせるような対策を講ずるべきと思う。 <b>答</b> 広告掲載によるPRの強化や事業所を回って返礼品を増やすなど、事業を推進していく。	48,848千円
<b>移住・定住促進事業費</b> (転入者向け住宅リフォーム資金助成件数の1件増加に伴う助成金の増額) <b>問</b> 転入者向けリフォーム事業の詳細は。また、転入実績について。 <b>答</b> 転入者の増加を目指す施策で、転入者が100万円以上のリフォーム工事を行った場合、工事金額の4割まで(上限100万円)を負担するものであり、町が負担金を支出している「茨城町交流・定住促進協議会」からの補助金である。平成27年度からの事業であり累計25世帯76人、令和4年度は4世帯16人の実績である。	1,000千円
<b>救急医療二次病院運営費</b> (茨城県二次救急医療圏水戸地域における令和4年度の幹事自治体(茨城町)であるため、構成市町村(11市町村)からの負担金をとりまとめ、各病院(15施設)へ運営費を補助) <b>問</b> 救急医療二次病院とはどういったものか。 <b>答</b> 夜間等24時間体制で救急患者の受け入れができる病院。	(新規事業) 74,525千円
<b>新型コロナウイルス対策経費</b> (生後6ヶ月から4歳に対する新型コロナウイルスワクチン接種の開始に伴う関係経費の増額)	18,892千円

※次ページへ続く



視察研修報告

教育民生常任委員会 (10/5「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」) (10/6「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」) 閉校小学校の跡地活用を視察

教育民生常任委員会では、10月4日から10月6日まで北海道の中央に位置する美唄市と栗山町において、閉校小学校の跡地を活用している2つの施設を視察しました。美唄市では、芸術文化交流施設となっている「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」を視察しました。「アルテピアッツァ」とはイタリア語で「芸術広場」を意味しており、イタリアを拠点に活躍している美唄出身の彫刻家、安田侃（やすだかん）氏の作品を展示しています。本委員会が視察した日は、市内の小学生が芝生の広場で写生会を行っており、地域の文化・芸術・学術の振興に大きな役割を果たしていることを知ることができました。

栗山町では、宿泊型体験学習施設の「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」を視察しました。昭和11年（1936年）に建設された木造2階建ての校舎は、当時の面影を残しつつも、環境教育を行う宿泊可能な体験施設として、栗山町と公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団が協力して再生したものです。

両施設ともNPO法人が運営の中心的な役割を担っており、公共施設の課題解決には民間の力を借りることも方法の一つであると再認識した視察となりました。

本町の閉校小学校について、美唄市や栗山町の取り組みを参考に、今後の在り方について施策を提言してまいります。



安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 彫刻の丘



雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

研修報告

広報委員会 (9/20シェーンバッハ・サボー) 全国から議会広報委員等が参加

令和4年度町村議会広報研修会がシェーンバッハ・サボー（東京都）で開催され、広報委員会の6名の議員が参加しました。研修では、議会を身近にするための、町民参加型の紙面づくりの方法や文章や写真、タイトル、グラフといった情報をまとめ、読者に伝わりやすいレイアウト技術について学びました。

広報委員会では、研修成果を、今後の議会広報作成に、活かして参ります。

<研修内容>

- 1 絶滅危惧から持続可能な議会広報
- 2 住民に伝わる情報発信と広報誌作成のポイント
- 3 優良議会広報クリニック



問 平成19年合併を見直し、単独で持続可能な「まちづくり」のため、どのような施策を講じ、財政面ではどのような改善されたのか、小林町政16年間の総括として、成果を伺う。

答 町三役の報酬カットをはじめ、職員給与の一律3%カット、管理職員数の削減など組織の見直しとスリム化、町立幼稚園の統廃合や、保育園の廃止、学校給食調理業務の民間委託など行政改革に着手し、財政再建を成し遂げた。財政が立て直された後は、既に老朽化が進行していた公共施設の建て替えや大規模改造に着手、他市町村に先駆け、スピード感をもって施策を進めた。

問 スピード感をもって行財政改革に着手した成果は

答 令和5年度からスタートする後期基本計画を柱とした「まちづくり」の将来像について、少子化対策や自然災害等の山積する課題を含めて方針を伺う。

一般質問



入野 富男 議員

問 令和5年度からスタートする後期基本計画を柱とした「まちづくり」の将来像について、少子化対策や自然災害等の山積する課題を含めて方針を伺う。

答 第6次総合計画後期基本計画は、人口減少を食い止めることを最重要課題とし、今後5年間で取り組むべき重点的テーマを定め、町づくりの指針とすべく、今年度末までに策定。その中には、現在進めている水鳥・湿地センターや文化的施設の整備、新しいスポーツ拠点となる陸上競技場、さらには脱炭素社会に向けた環境政策や行政のデジタル化推進、少子化対策につながる新しい子育て支援策など、ページを割いている。

問 「まちづくり」の将来像を具現化するため、次の町長選へ出馬するかどうか。

答 多くの町民に、私の政治理念、信条、政策及びその手法についてご理解を賜り、信頼関係が構築できているのかしと受け止めている。

一般質問



根崎 敏夫 議員

問 空き家バンクの周知には、様々な媒体の活用を

答 空き家の活用が進むよう積極的な周知に努める。

問 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

答 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

問 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

答 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

問 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

答 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

問 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。

答 空き家バンクの活用が進むよう積極的な周知に努める。



## 議員全体視察研修報告 (10/27大子町新庁舎)

自治体庁舎としては、珍しい純木造建築庁舎を視察

本議会では、9月に開庁しました大子町新庁舎を訪問、担当職員より新庁舎建設までの経緯や事業概要、庁舎の機能、設備等について説明を受けました。

大子町新庁舎は、自治体庁舎としては全国でも珍しい純木造建築で、地元材をふんだんに使い、周囲の山並みと調和した森をイメージした内観は、来庁者にとって、温かみのある空間と木の香りに気持ちが癒され、憩いと親しみやすさを感じました。

また、町の特産品である「大子漆」や「大子那須栝(だいごなすこうぞ)」を原料とした美濃和紙を内部装飾として施し、庁舎そのものが町の魅力を発信する造りで、視察には、行政関係者のみならず、多くの建設関係者からも足を運ばれているとのことでした。機能面での特徴としましては、無駄を省いたスリムな庁舎ですが、施設の防災機能強化や環境負荷低減対策が十分に講じられた先進的な設備であり、また、将来の多様なニーズに応えられる可変性と更新性を担保しながら、町民の利便性や参画を促す庁舎としての機能を備え、バリアフリーへの対応、来庁者同士が自由に過ごせ、ふれあえる、パブリックスペースを確保するなど、利用するすべての方の日常に寄り添う、やさしい新庁舎でした。



〈行政棟〉エントランス前広場

議会としましては、この度の貴重な視察を大いに参考とし、町が進めております文化的施設整備事業において、当施設が利用者にとって使いやすい施設であることはもとより、備えるべき機能面の強化及び環境や防災への配慮、そして、町民の皆様にも永く愛され、地域に自信と誇りが持てるような施設となるよう、必要な提言を、町執行部に行ってまいります。

インターネットで録画配信中心！  
町議会では、インターネットによる録画配信を行っております。スマートフォンでも見ることができ、茨城町議会の様子をぜひご覧ください。



### 令和5年 第1回議会定例会のお知らせ

令和5年3月2日(木) 開会を  
予定しております。

◆会期日程・一般質問の内容等、詳細につきましては、町ホームページにて改めてご案内いたします。

◇茨城町公式ホームページ(議会のページ)

<https://www.town.ibaraki.lg.jp/gyousei/gikai/index.html>



#### 議員出席状況

12月定例会(委員会を除く)

12月1日 全員出席

9日 全員出席

#### 傍聴者数

12月定例会 10名

傍聴ありがとうございました。

#### 広報委員会

委員長 関 俊治  
副委員長 岩 松 律子  
委員 高 安 将能  
川 澄 敏 夫  
根 崎 敬 子  
入 野 富 男  
” ” ”

最後まで議会だよりをお読みいただきありがとうございます。  
読みやすく、わかりやすい議会だよりをめざしていきます。  
町民の皆様のご意見をお寄せください。

#### 【連絡先】

茨城町議会事務局

電話 029-240-7193 (直通)

FAX 029-303-7713

メールアドレス

[i-gikai@town.ibaraki.lg.jp](mailto:i-gikai@town.ibaraki.lg.jp)